

広報 川越

No.1456
令和2年2月10日
(毎月10日・25日発行)



1月19日、囲碁の第44期棋聖戦第2局川越対局前夜祭。対局者の井山裕太棋聖(後列左)、河野臨九段(後列右)にエールを送る「川越 igo まちキッズ」の子どもたち。関連記事は裏表紙

身近な場所で「地域デビュー」しませんか：2
新型コロナウイルス ～電話相談窓口を開設～：5

 令和初の新成人、ウェスタ川越に集う：6

*川越市ホームページ (<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>) でも、広報川越
をご覧になれます。

●「上下水道局だより」が折り込まれています。



川越市シンボルマーク



TOKYO 2020



開催会場

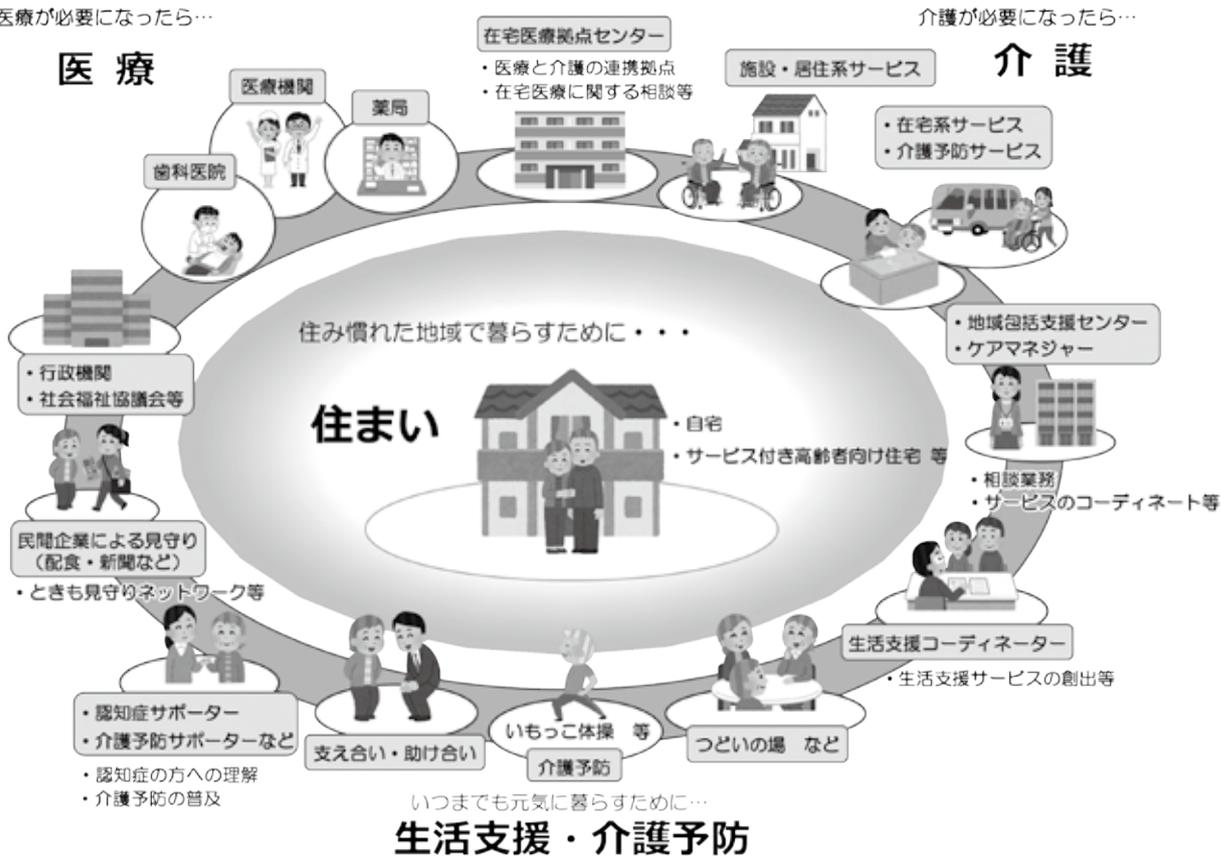
身近な場所で「地域デビュー」しませんか

地域包括ケア推進課 ☎224-60087

☎229-43882

地域デビューについて、最近関心が高まっています。地域デビューには、年齢を問わずボランティアや趣味、生涯学習などさまざまな活動の場があります。今回は退職後や子育てを終えた方などの健康づくりの観点から、ご紹介します。

川越市が目指す地域包括ケアシステム（イメージ）



*地域包括ケアシステムは、おおむね30分以内に必要なサービスが提供される日常生活圏を単位として想定しています。
厚生労働省老健局資料「地域包括ケアシステムの構築について」を改編

地域包括ケアシステム

地域包括ケアシステムとは、高齢になっても住み慣れた地域で、自分らしい人生を続けることができるように、地域における住まい・医療・介護・介護予防・生活支援の5つのサービスを一体的に提供できる体制づくりのことをいいます。

地域デビューとは

地域デビューとは、年齢や活動内容を問わず、地域で行われている活動に初めて参加することを行います。

仕事や子育て、介護などさまざまな理由で地域との交流が希薄になつていたりといわれています。住み慣れた地域で健康にいきいきと

通いの場とは

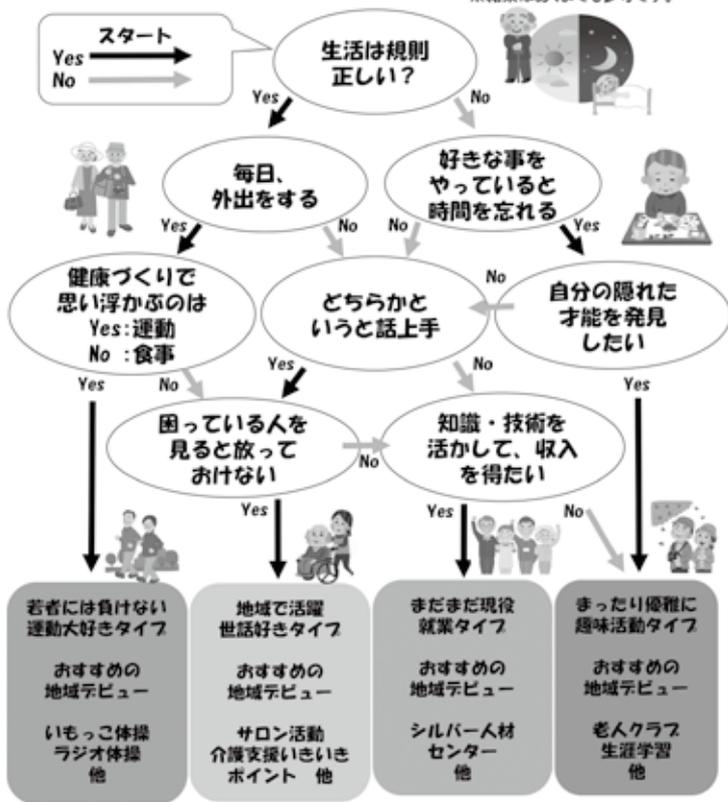
暮らし続けるためには、自ら行う健康管理や介護予防などの「自助」とともに、地域とつながり、相互に支え合う「互助」も重要です。地域とのつながりには、自治会活動や老人クラブなどさまざまな活動がありますが、今回は「通いの場」について紹介します。

通いの場とは、住民同士が思い思いに集まって活動する場所です。会場は自治会館や公民館など。また、スーパーや薬局などのフリースペースを活用したり、自宅を通いの場として開放したりして活動しているグループもあります。活動内容もさまざまで、おしゃべりサロンや食事会、体操教室や健康麻雀など、参加者が主体となり、やりたいことを企画して活動しています。また、活動を広げ、ボランティアや地域の助け合い活動を行っている例もあります。

あなたはどのタイプ？

地域デビュー自己診断

※結果はあくまでも参考です。



出典)平成30年度川越市介護予防普及啓発講演会配布資料を改編

通いの場の効果

健康から要介護状態へ移行する中間の段階をフレイル(虚弱)といえます。フレイルには身体的、精神・心理的、社会的の3つの要因があります。

65歳以上の高齢者2万1844人を対象に、サロン活動への参加・不参加と虚弱の関係性を調査すると、サロンに参加している方は、虚弱の割合が低くなっていることが分かりました(出典:「地域づくりによる介護予防を推進するための研究」千葉大学主任研究者・近藤克典)。

通いの場にはほかにも次の効果があるとされています。

- 体を動かすことにつながる
- 自宅以外の居場所ができる
- 生活に生きがいと活力が湧く

また、知り合いができることで、相互に見守り合うなど、地域づくりにもつながります。

自分にあつた地域デビューを

左図の「地域デビュー自己診断」で、自分に合った地域デビューを探すことができます。この機会に「地域デビュー」してみませんか？

市内の通いの場を紹介します

のびのび“おっさん”クラブ

日時…毎月第1・第3月曜日、午前10時～11時30分
会場…的場1・2丁目自治会館
対象…男性

■活動内容

いもっこ体操(市が推奨する介護予防の体操)。

■立ち上げのきっかけ

自治会活動などでは女性の会員が多く、男性が継続してできる活動が少ないため、男性限定のグループを作ろうと思い、立ち上げました。

■活動して感じたこと

最初に地域包括支援センターの方に、体操講座や体力測定をしてもらい、体操の理論から入ったため、それぞれの動作について理解しやすく、体も少し伸びた実感があります。男性限定のため、「初めてでも参加しやすかった」との声が多かったです。



会員の皆さん



いすを使い、片足を真横に上げるいもっこ体操

室内競技クラブ

日時…毎月第3火曜日、午後1時～3時30分
会場…新宿町6丁目自治会館
対象…どなたでも

■活動内容

輪投げ・ダーツ、体操と茶話会など。

■立ち上げのきっかけ

自治会活動などでは参加者が減ってきています。特に男性の参加が少ないため、勝ち負けがある活動だと参加が増えるのではないかと考え、立ち上げました。

■活動して感じたこと

褒められると嬉しいので、毎回点数という結果が出るこのクラブは、次回の活動への意欲が湧きます。また、自分たちで点数の計算をすることで、頭の体操にもつながります。



会員の皆さん



ダーツ先端がマグネットになっています

3月1日(日)
開催!

医療介護フォーラム

～あなたが元気でありつづけるための
地域デビュー再デビュー～

住み慣れた地域で、元気であり続けるための「地域デビュー」や病気・けがなどで、地域活動を中断してしまっている方が「地域再デビュー」を始めるためのヒントやきっかけ作りとして、医療介護フォーラムをウエスタ川越 大ホールで開催します。入場無料。当日直接会場。コミュニティケアネットワークかわごえ・川越市主催。

講演会

時間…午後1時～3時

定員…先着1,000人

■いつまでも輝き続けるために
(第1部)



元NHKアナウンサー・堀尾正明さんによる講演。NHKの番組「難問解決!ご近所の底力」における取材経験を生かし、地域活性化やライフプランのヒントを講演します。

■地域(再)デビュー、元気に安心して暮らすために(第2部)

全国の動向や取り組みについて、さわやか福祉財団・岡野貴代さんによる講演。また、実際に市内で助け合いの活動を実践している方の取り組み内容の紹介もあります。

医療と介護の専門家による各種相談&体験コーナー

「地域デビューするための場所はある?」「認知症について知りたい」「介護サービスはどんなものがあるの?」「施設ってどんなところ?」など、医療と介護についての疑問に、市内の医療と介護の専門家がお答えします。

時間…午前11時30分～午後0時30分
分▶午後3時～4時30分

その他の地域デビュー紹介

3ページで紹介した、通いの場のほかにもさまざまな地域デビューの場があります。その一部をご紹介します。

老人クラブ

健康で豊かな老後の生活を送るため、趣味や社会奉仕活動を中心に活動する団体です。市内では約100クラブが各地域で活動しています。市内在住のおおむね60歳以上の方が対象です。

●スポーツ大会、芸能大会、趣味の作品展、見守り活動、清掃活動など

問い合わせ…老人クラブ連合会事務局 ☎225-5703

シルバー人材センター

豊かな経験と能力を生かして働く意欲のある市内在住の原則60歳以上の方に働く機会を提供します。

●公共施設や駐車場の管理、植木の剪定・草刈りなど

問い合わせ…シルバー人材センター ☎222-2075

介護支援いきいきポイント

介護関連施設等でのボランティア活動に応じて、ポイントがたまり、翌年度に特産品等と交換できます。市内在住の65歳以上の方が研修を受講した方が対象です。

●外出の補助、話し相手、清掃のお手伝いなど

問い合わせ…川越市社会福祉協議会 ☎225-5703

地域デビューの相談先

地域デビューや通いの場に関する相談⇨川越市社会福祉協議会 ☎225-5703

住民の支え合い活動推進役として、生活支援コーディネーターを配置しています。

通いの場への参加、通いの場の立ち上げを検討している方はご相談ください。

高齢者の困りごとの相談⇨地域包括支援センター

地域包括支援センターは地区ごとに設置しています。担当地区など詳しくは、地域包括ケア推進課 ☎224-6087にお問い合わせください。

市内の地域包括支援センター	電話番号
地域包括支援センターキングス・ガーデン	☎299-6760
地域包括支援センター小仙波	☎227-7878
地域包括支援センター連雀町	☎229-5332
地域包括支援センターよしの	☎298-7807
地域包括支援センターたかしな	☎291-6003
地域包括支援センターみずほ	☎241-3676
地域包括支援センターだいとう	☎249-7766
地域包括支援センターかすみ	☎234-8181
地域包括支援センターみなみかぜ	☎239-0003

川越市重度心身障害者福祉タクシー利用券の助成額についてのお知らせ

障害者福祉課 ☎224-5785

☎225-3033

タクシー初乗り距離の短縮に伴い、2月1日に運賃が変更されました。すでに交付されている同利用券は、1月31日時点の初乗り運賃相当額を助成上限として、3月31日(火)まで引き続き利用できます。

* 具体的な初乗り運賃は、各タクシィ会社に確認してください。
* 4月1日(水)以降の助成額について

は今後、広報川越などでお知らせします。

令和元年交通事故発生状況

防犯・交通安全課 ☎224-5721

☎224-6705

昨年、市内で発生した人身交通事故件数は、1272件でした。死者数は4人です。人身事故は前年と比べ135件減少しましたが、死者数は前年よりも1人上回る結果となりました。

死亡事故の特徴としては、高齢の方が関係する事故や、交差点付近での事故が多くなっています。

生活排水処理基本計画書(原案)に対する意見募集

資源循環推進課 ☎239-6267

☎239-5054

「川越市生活排水処理基本計画書」の一部見直しをするため、同計画書(原案)に対する意見を募集します。

募集期間：2月10日(月)～3月10日(火)

(必着)

閲覧場所：資源循環推進課(つばさ館1階)・市民センター・南連絡所階)・市民センター・南連絡所
対象：市内在住・在勤・在学または利害関係のある方

意見の提出方法：…任意の用紙に意見・住所・氏名・電話番号、在勤・在学の方は勤務先・学校名、利害関係のある方はその内容を明記し、郵送・ファクスまたは直接資源循環推進課(郵送の場合は、〒350-0815 鯨井782-3

・資源循環推進課)

* 市ホームページからも閲覧・意見の提出ができます。

意見の取り扱い

提出された意見は、今後の計画書策定の参考にします。

また、意見の内容と市の考え方を公表します。類似の意見は取りまとめて公表し、個別の回答は行いません。なお、個人情報公表しません。

新型コロナウイルス

電話相談窓口を開設

保健予防課 ☎227-5102 ☎227-5108

国内でも新型コロナウイルス関連の肺炎患者が確認され、今後増える可能性があります。最新の情報については厚生労働省のホームページをご確認ください(市ホームページからもアクセスできます)。なお、該当する方については、市ホームページに掲載しています。

相談窓口

● 新型コロナウイルス関連専用電話(保健予防課内) ☎227-5107

日時：毎日(土・日曜日、祝・休日可)、午前8時30分～午後9時

● 埼玉県救急電話相談 ☎7119

日時：毎日(土・日曜日、祝・休日可)、午後5時15分～翌朝午前8時30分

* #7119は、新型コロナウイルスに限定した窓口ではありません。

* 電話がつながりにくくなることがあります。

高齢の方の入浴事業についてのお知らせ

高齢者いきがい課 ☎224-5809
☎229-4382

旭湯(元町1丁目)が、2月20日(木)をもって営業を終了します。営業終了後は、老人無料入浴券・シニア銭湯デイ26の利用ができなくなります。また、健康ふれあい入浴利用券も旭湯では利用できなくなります。

* 西後楽会館等では、60歳以上の方は無料で入浴できます。入浴可能時間等、詳しくはお尋ねください。

市税などの納期のお知らせ

納期限は、3月20日(月)

固定資産税(第4期)

国民健康保険税(第8期)

収税課 ☎224-5686
☎226-2538

後期高齢者医療保険料(第8期)

高齢・障害医療課 ☎224-5842
☎224-7318

介護保険料(第8期)

介護保険課 ☎224-5817
☎224-5384

せかい くに 世界の国からこんにちは!

だい かい 第6回 チュニジア編

オリンピック大会室 ☎224-6315 ☎224-8712



「世界の国からこんにちは！」では、川越にゆかりのある外国の方へのインタビューを通して、さまざまな国の文化やあいさつを紹介しています。



チュニジア出身
カーパーセンダさん



私はチュニジア人で、市内の大学に通う留学生です。クウェートで生まれ、クウェートとチュニジアを行き来しながら育ちました。子どものころから日本のアニメが大好きで、アニメを制作する仕事に就きたくて留学しました。クウェートとチュニジアには、非常に思いやりにあふれた人が多いです。例えば、街中で汗だくで仕事をしている作業員を見かけたら、冷たいお茶を差し出したり、自分の持ち物を褒められたら、それを相手にプレゼントしたりと気がいいです。

今年のオリンピックでは、大会ボランティアとして、会場内の案内をする予定です。多くの外国人が日本にやって来るので、看板などに表示する外国語の種類をもう少し増やした方がいいと思います。特に世界ではスペイン語を話す人の割合がとても多いのですが、市内にはスペイン語の表示がほとんどありません。また、言語だけでなく、文化の違いで戸惑うこともあると思います。ボランティアとして活動する際には、彼らに思いやりをもって案内することで、大会を楽しんでもらいたいです。

チュニジア語であいさつしよう!

おはよう、こんにちは、こんばんは アッスレーマ
ありがとう イアイシェク

*イアイシェクには「長生きしてね」という意味がありますが、お礼を言うときにも使えます。



ふおとニュース



令和初の新成人、ウェスタ川越に集う



大淵康歩さん



原田美奈穂さん

成人のつどい(川越市成人式)が、1月12日にウェスタ川越で行われました。今年度の市内の新成人は3,689人。華やかな振袖姿や真新しいスーツ姿などの新成人が出席しました。友人との再会や、成人のつどい実行委員が企画した絵馬コーナーやスライドショーなどもあり、会場は終始楽しげな様子でした。

式典では、大淵康歩さんと原田美奈穂さんが誓いの言葉を述べ、令和の時代を担う大人として、新たな一歩を踏み出す決意を語りました。



ミライトワ・ツマイティと一緒に撮影



将来の思いを絵馬に込めました



20年を振り返り、懐かしむ声や笑い声が聞こえてきました



市長からの手紙

93 水害に対する備え

昨年の台風第19号では、川越市も大きな浸水被害が発生しました。

前回の「市長からの手紙」に書きましたように、台風第19号による避難勧告・避難指示の対象地域の人口は約21万人でした。川越市を三方から取り囲むように流れる入間川・小畔川・越辺川・荒川、さらには新河岸川を加えた全ての河川で氾濫の危険があり、避難勧告対象地域が極めて広範囲になりました。21万人という人数は、市内の避難所の全てを開設しても避難者全員を受け入れることは到底不可能な数です。

今回、荒川の氾濫は免れましたが、万一氾濫したら、被災家屋は市内だけでも千の単位になると予想されます。特に河川に近い所、ハザードマップで「家屋倒壊等はん濫想定区域」に指定されている所では、氾濫の場合、家屋が水流で倒壊・流失する危険があります。従って、区

域内に居住している方は、避難勧告・避難指示が発令された場合、できるだけ早く、区域外に避難する必要があります。一方、「家屋倒壊等はん濫想定区域」以外の浸水想定区域に居住されている方は、避難勧告や避難指示が発令が夜間になってしまった際には、強い風雨の中を避難することの危険を考慮し、2階などへ垂直避難するほうが危険性は少ないと言えます。

過去50年間、入間川、荒川などの大規模河川の氾濫は身近な問題ではありませんでした。しかし、昨年の台風第19号では、利根川を含む関東地方のかなりの数の大規模河川が氾濫危険水位に達するという異常事態でした。

地球温暖化に伴う異常気象が多くなっています。そのような状況を考えると、昨年の台風第19号と同様の事態がまたいつ来襲しないとも限りません。浸水想定区域、特に「家屋倒壊等はん濫想定区域」にお住まいの皆様におかれましては、大規模河川の氾濫が身近に迫っていることを踏まえ、自らの命を助けるために緊急の時にどのように行動・避難するのかを考え、決めておくことが重要であると考えます。

川越市長 川合善明

こんなこともやっています！
図書館の仕事 その5

中央図書館 Tel 222-0559

Fax 224-7822

ここが変わった！ 図書館ホームページ

昨年末にリニューアルした図書館ホームページ。デザインが大きく変わり、できることも増えました。

今回は、新しくなって便利になったことや、追加したことなどを少し紹介します。ぜひ利用してみてください。

■新着資料が検索しやすく

今までは、新着検索の結果をタイトル順でしか表示できませんでしたが、新しいホームページでは、出版年月順や著者名順などに並べ替えて表示することができるようになりました。

■子どもたちの疑問に答えます

「こどものページへ、図書館の疑問に答えるコーナー」図書館の「ひみつ」を新しく作りました。

「こしょかんにはいったい何冊くらいの本があるの？」などといった、子どもたちが図書館について知りたいことをまとめて掲載しています。新たな発見があるかもしれませんよ。



新設した「図書館のひみつ」

受け継がれる四門前のにぎわい

寛永16年(1639)に5代目川越藩主となった松平信綱は、城下の町割りを行い、十カ町四門前の区画を定めました。この町割りで「四門前」とされたのは、養寿院・行伝寺・妙養寺・蓮馨寺の門前です。その周辺は、今も残る歴史的建築物と共に、趣のある様子が見受けられます。

菓子屋横丁は、かつての養寿院門前の一角です。明治初期に駄菓子売り出し人気となり、菓子製造・卸売りのまちとして発展しました。行伝寺門前には、老舗料亭「山屋」があり、玄関の背後に見える庭の樹木が印象的です。仲町通りへと続く妙養寺門前は、門前入口の交差点に残る数軒の町家が往時の面影を伝えてくれます。

かつての蓮馨寺の境内は広大で、惣門は現在の大正浪漫通りと立門前通りが接する辺りにありました。昭和8年(1933)に中央通りが蓮馨寺境内を通り抜けて開通したことから、境内地であった敷地を含む立門前通りが門前町としてにぎわいました。現在、立門前通りは道路美装化中で、



春には桜で彩られる、蓮馨寺境内(昨年撮影)

地元商店街を中心に新たな門前の魅力創出のための取り組みが行われています。

門前は、地域の人たちの身近な通りとして、訪れる人もまちの魅力と奥行きを感じさせる貴重な歴史的風致の一つとなっています。



トマト

「栄養豊富で安全安心な野菜を食べてもらいたい」と話すの

は、今福にある@ FARMの松本弓彦さん。他業種を手掛ける傍ら、平成29年11月農業に新規参入し、トマト・イチゴ・シュンギクなどさまざまな農作物を育てています。その中でも「KOEDO トマト 美咲」と名付けられた自慢のトマトは、甘みと酸味が濃厚で、リコピンや亜鉛などの栄養が豊富という特徴があるそうです。

「特殊な酵素資材を使用することで、土の中の微生物の働きを促進し、減農薬と高栄養化を実現しています」と松本さん。また、温度、日射量、

水やりの量などを徹底しデータ化して、専門家と一緒に分析を行い、追肥のタイミングなどを決め、よりおいしいトマトになるよう工夫を重ねています。さらに6次産業化の取り組みとして、ジャムやパスタソース等の加工品の販売や、ピザやパフェを提供するレストラン経営等も手掛けています。新鮮なトマトだけでなく、その特徴を生かした加工品や料理を、一度味わってみてはいかがでしょうか。



実ったトマトと@ FARMの皆さん

この時期に市内の直売所などで購入できる主な川越産野菜

コマツナ、ホウレンソウ、ブロッコリー、ニンジン、サトイモ、ネギ、ダイコン、カブ、ゴボウ、ハクサイ、キャベツ

編集後記

どんぶり

川越市が2020年版「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」に「神様はじめました」と「月がきれい」の2作品で選ばれました。この企画は(株)日本アニメトリズム協会が国内外からの公募等により選出しているもので、川越市は企画が始まった2018年度版から毎年「聖地」に選ばれています。

聖地 と言えば、囲碁の第44期棋聖戦第2局が1月20日・21日に蓮馨寺の本堂で行われました。川越での棋聖戦は今回が3回目。前日の19日から関連イベントが行われ、プロ棋士との対局や指導碁など、囲碁好きにはたまらないものでした。第2局は井山棋聖が取りましたが、棋聖戦は全7局、この勝負まだまだ目が離せません。



金秀俊九段と大澤奈留美四段による大盤解説会

広報川越1456

「声の広報川越(CD)」 「点字広報川越」を作成しています。ご希望の方は、広報室までご相談ください。

224-5495 225-2171

発行日/令和2年2月10日(毎月10日・25日発行)

発行/川越市 〒350-8601埼玉県川越市元町1丁目3-1 <http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>
市役所代表 ☎049-224-8811 ☎049-225-2171

編集/広報室

私的利用の範囲を除き、記事や写真の無断転載を禁止します。

この印刷物は、グリーン購入法に適合する紙を使用し、印刷用の紙へ、リサイクルできます。

リサイクル適性(A)

Fontworks
UDFont